

「春こそ癒しを」(上岡)

朝晩はまだまだ寒いですが、日中の太陽が暖かく春を感じる日が徐々に増えてきましたね。心地よく過ごせる本格的な春がとても待ち遠しいですが、少し注意をしておきたいのが、ここ数年耳にするようになった「春バテ」です。春は天気や気温の差が激しかったり、薄着になり体が冷えやすかったり、生活環境の変化があったり。楽しいこともたくさんある春ですが、心身共に負担がかかりやすい時期で、自律神経が揺さぶられやすくなるそうです。こういう時こそ出来るだけ上手にお気に入りの癒しを取り入れつつ、楽しく元気に過ごしたいです。ちなみに私は最近、お気に入りの美味しい紅茶を見つけ、ホッと癒されています。神戸にある紅茶専門店 Lakshimi の「極上はちみつ紅茶」。とにかく蜂蜜と茶葉の香りが最高！癒される〜♪味は甘めですがローカロリー(3kcal)で紅茶によくある苦みが全くなく、贅沢な味がします^o^ それに、紅茶は健康に良くてリラックス効果があるっていいですよ。今年の春は引き続きこの紅茶に癒されて元気に楽しく過ごしたいです♪

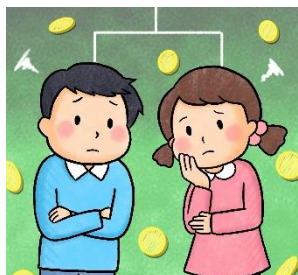
楽○市場などでお取り寄せできますよ♪



知っところ! 「税」の マメ知識

今月のマメ知識：【相続は総合的に判断する必要がある】

今回は夫婦と子どもが2人の4人家族だった場合の相続について考えてみましょう。夫婦の一方が亡くなり、残された配偶者と子どもが相続をしました。これを「1次相続」といいます。その後、残された配偶者も亡くなり、子どもが相続をしました。これを「2次相続」といいます。肝心なことは、1次相続での財産の分け方次第で、1次と2次の合計の相続税額が数百万円も変わってくる場合があるということです。例えば遺産が1億6000万円だったとして、次のパターンで計算してみました。(1) 1次相続：残された配偶者が8000万円・子が4000万円ずつ／2次相続：子が4000万円ずつ、(2) 1次相続：残された配偶者が全額の1億6000万円／2次相続：子が8000万円ずつ。それぞれの合計相続税額は(1) 1330万円、(2) 2140万円となり810万円の差が出ます。では(1)の方法が良いのかといえば、必ずしもそうとはいえ、遺産の内容や家族状況によってさまざまなので総合的に判断することが大切です。



肝心なことは、1次相続での財産の分け方次第で、1次と2次の合計の相続税額が数百万円も変わってくる場合があるということです。例えば遺産が1億6000万円だったとして、次のパターンで計算してみました。(1) 1次相続：残された配偶者が8000万円・子が4000万円ずつ／2次相続：子が4000万円ずつ、(2) 1次相続：残された配偶者が全額の1億6000万円／2次相続：子が8000万円ずつ。それぞれの合計相続税額は(1) 1330万円、(2) 2140万円となり810万円の差が出ます。では(1)の方法が良いのかといえば、必ずしもそうとはいえ、遺産の内容や家族状況によってさまざまなので総合的に判断することが大切です。

税額は(1) 1330万円、(2) 2140万円となり810万円の差が出ます。では(1)の方法が良いのかといえば、必ずしもそうとはいえ、遺産の内容や家族状況によってさまざまなので総合的に判断することが大切です。

世界の偉人伝

今月の偉人：【ベートーベン】

ドイツ出身のベートーベン「楽聖」とも称される偉大な作曲家です。幼少の頃から音楽の才能を発揮し、生涯を通じて進取の気性で創作を続けました。管弦楽作品やオペラなど多くの作品が後世に影響を与えています。20代に患った難聴が悪化の一途をたどり、40代半ばには聴力を失いますが、苦境の中で完成させた「運命」「第九」などの壮麗な交響曲はあまりに有名です。「苦悩を突き抜けて歓喜を勝ち得るのが、最も優れた人間である」との言葉どおり、まさに不屈の人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード：【crack】

3月8日の「国際女性デー」には毎年テーマがあり、今年は“Cracking the Code: Innovation for a gender-equal future”「問題解決に挑む：男女平等の未来に向けた革新」です。“crack the code”には「暗号読解・解決」などの意味がありますが、“crack”でよく使われる意味は「ひび割れ・パシッという音」で、外壁の亀裂を「クラック」と呼ぶこともあります。お菓子のクラッカーは焼くときの弾ける音が由来だとか。“I can crack an egg with one hand”は「片手で卵を割れるよ」です。